

藤本ひろしの市議会報告

2004年4月5日 NO 4

〒 740-0018 岩国市麻里布町 1-8-27

電話・FAX 22-3009

日本共産党東部地区委員会 22-2245

日本共産党市議団のホームページ

http://www5f.biglobe.ne.jp/~iwakuni/

3月予算審議会終わる

1 予算審議の特徴点 1

3月15日04年度予算審議会が
終わりました。04年度一般会
計は43億4千4百万円で前年
度比で10、8%の大幅増の予
算となりました。

特別会計は市場、国保、公
共下水道、老人健保、介護保
険など12会計359億8650万
円(0、7%増)となりました。
国の補助金や交付税が減
らされた中で、山口県下でも
ほとんど例をみない大幅増額
予算となったのは、合併後を
見込んで、7市町村の主な公

共施設や学校などを光ファ
イバーで接続し、将来のデ
ジタル化にも対応できるよ
うにと、CATB網を構築

国の地方向け予算削減の中 少子化対策などは一定強化

国の「三位一体改革」で
交付税や補助金が削減され
るとか、保育所にかかわっ
て国から支給されてきた
「運営費」が一般財源化さ
れるなど、非常に厳しい財

する「地域イントラネット
事業」に18億円。このイン
トラネット用の「アプリ
ケーション開発事業」に1
億2千万円を計上している
ためです。



費の助成などの施策が一定
強化されたことは一歩前進
です。

山口県下初の 住民投票条例

岩国市の重要課題で、住
民の意思を確認し、岩国市
の施策に取り入れるという
「常設型住民投票条例」が提
案されました。

ところが、内容をよく検
討してみると、発議者が住
民だけでなく、市長や議会
までもがなっているのです。
さらに投票率が(二分の一)
50%以下であつたら、



丸一年になります
藤本博司
昨年四月みなさんの大き
なご支援で市議会に送り出

していただき、早い
もので丸一年になり
ます。議会のたびに
市政のあるべき姿や
みなさんから寄せら
れたご要望実現目指
して、一般質問を行
いがんばってまいり
ました。今後とも勉
強してお役に立てる
ようがんばります。

政運営が
迫られる
中で、
「子供館
事業の開
始、乳幼
児医療助
成制度の
充実、保
育所の時
間延長、
不妊治療

04年度一般会計 予算には反対

一般会計予算は全体とし
ては評価できる点があるも
の、基地政策や愛宕山開
発、イントラネット事業、
同和対策や工業用水助成金
などの不正事業があり、
反対しました。

無効で開票作業もしないと
いうものでした。
日本共産党市議団は「発
議者から市長と議会を削除
し住民だけにすること。投
票成立要件を二分の一(50
)から三分の一(33、33
)にする」修正案を提出
しました。(藤本議員が提案説明)
新市政クラブは発議者要
件を有資格者の六分の一か
ら三分の一へ厳しくする等
の修正案を提出しました。
この両修正案が否決され
た後、原案の採決に移りま
した。日本共産党は、不充
分であつても住民投票条例
は必要との立場で、原案に
賛成しました。新市政クラ
ブは退場しました。

三月議会で決まった主な事業の紹介

こども館事業

桂町アメリニータウン内にある旧サンシャイン岩国が「子供館にっこり」として出発、運営されます。子育て支援のセンターとしての機能とともに、児童・生徒に健全な遊び場、情操を高める場を提供します。

こどもまつりやこども講座が開設され、紙工作や折り紙などの講座が開かれます。

会館横の民有地を借り受け「わくわく広場」として屋外の遊び場として活用します。

就学前まで医療費無料化を拡充

乳幼児医療無料化制度の対象年齢を小学校入学前まで延長します。

保育料引き下げ

合併に伴う保育料格差を

縮小するため、岩国市の保育料を二割程度引き下げます。

特別養護老人ホーム建設準備

次の特別養護老人ホームを建設するための準備として、「老人福祉施設設置者」を誰にするかを決める「選考委員会」を、立ち上げる経費が計上されました。

精神障害者ピアカウンセリング

精神障害者地域支援センター（横山）で障害者共通の経験、関心に基づいた、仲間同士（ピア）の支援活動により障害者の自立、生活を援助します。

難病患者のホームヘルプ事業開始

難病患者対象にホームヘルプ、短期入所、日常生活用具給付などを行います。

不妊治療費助成

少子化対策の一環として、保険適用治療の自己負担分の一部を助成します。

オストメイト対応トイレ整備

中央公民館、岩国総合運動公園内に、オストメイト（人工肛門・膀胱）対応トイレを整備します。

「今津・山手自治会館」建替準備

建替のための土質調査、設計費などの委託料が計上されました。鉄筋二階建ての予定だそうです。

西岩国地域おこし事業

JR西岩国駅舎を譲り受け、指定管理者に管理委託します。駅舎保存とともに

これを活用し観光特産品等の情報発信地域交流の拠点化を図ります。

教育関連

小学校低学年に5校5人程度の補助教員を配置。中学校2・3学年の35人以下学級強化のため非常勤講師を配置する。8千300万円。

中学校給食実施とあわせ小学校の調理業務の民間委託に向けて、調査・計画策定費を計上。

外国人の英語指導助手を3名程度招致する。

観光関連

錦帯橋花菖蒲祭りを開催。吉香・城山西花菖蒲園内に咲く140種11万本の花菖蒲を活用した祭りを行い、新たな観光資源化を計る。

川西の桜保存

川西地区の衰弱した桜の樹勢の回復を、緊急雇用対策事業として4名程度に委

嘱する。

鵜飼振興会へ補助金

全国の鵜飼団体に海鵜を提供している、茨城県十王町の海鵜捕獲場の崩落による、この復旧経費の一部を分担する。356万円。

野球場の建設

岩国運動公園内に野球場を建設する。1億2千万円

私たちもみなさんと力をあわせてがんばります



仁比そうへい



吉田さだよし



日本共産党 藤本ひろし市議の一般質問から

岩国地域7市町村の合併問題

二つの大きな問題点を指摘

藤本市議は3月議会で、岩国地域の合併問題を取り上げました。今回の平成の大合併の国

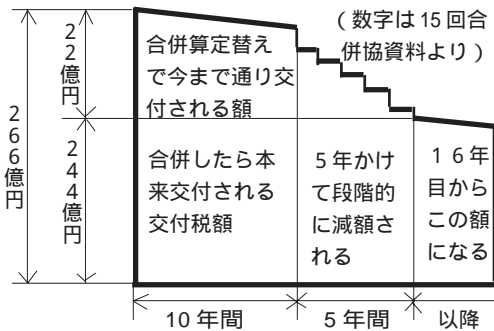
藤本市議はのねらいは、国と地方合わせて700兆円を超える借金を、市町村の数を無理やり減らして、国の地方への支出を減らすことにあります。国はこの借金ができた原因である無駄な大型公共事

面積は現岩国市の4倍に

7市町村の合併によって面積は848、41平方キロメートルになり、現在の岩国市の約四倍になります。錦町の宇佐から由宇町の神代までの広大な地域です。

町村部であることは容易に予測できることです。現岩

これから本格的な人口減少期に入り、この減少数の多くが周辺の



合併後11年目から交付税が激減

もちろん住民合意の上で地域によっては、合併したほうが良い所もあるでしょう。しかし、岩国地域7市町村の合併は重大な問題があるとして二点を追及

国市の過疎に悩んでいる地域が証明済みです。辺地切捨てにつながって行く危険性はないのかと追及しました。

業や軍事費には手をつけないうで、地方への支出を一方的に減らそうというので

合併すれば国からの交付税が11年目から減り始め財政は大変になります。これに加え岩国市は卸売り市場会計などの財政赤字を抱えています。

愛宕山開発で赤字が出ればこの岩国市負担分もあります。この分市民サービスの低下が懸念されます。はつきりした根拠のある財政予測を示すべきです。

介護認定者の多くは所得税の障害者控除の対象者

65歳以上の介護認定を受けている多くの方が「所得税法」に定める知的障害、身体障害者に準じるものとして、市町村長が認定すれば「所得税の控除」対象になります。

普通障害で27万円、特別障害で40万円が控除され、扶養控除も出来ます。同居して「認定者」を扶養していればこれに35万円がプラスされます。

ところが岩国市では3千数百人の「介護認定者」がいるのに「所得控除認定者」はわずか6人に過ぎません。どうしてこういうことになるのか。制度が対象者本人ならびに家族に知らされていないためです。

藤本議員は介護認定証を発行するときに合わせてこの制度を知らせよと追求。市当局は検討すると答弁

20年後の6町村の赤字予想 205億円を岩国市民が負担する！ こんなことは納得できない！

3月の第15回合併協議会に平成27年度から36年度までの財政予想が提出されました。これによると、このまま合併しないで、現在の行政サービス水準を維持したと想定して計算すると、岩国市が130億円黒字の他、由宇52億、本郷3億、周東63億、錦36億、美川15億、美和36億円の各6町村で205億円の赤字が生まれる。この赤字を岩国市が130億円の黒字で面倒を見るという計画です。

岩国市が130億も黒字はおかしいし、これでは岩国市民が6町村の赤字を負担することになり、とても市民の了解は得られません。

久米けいすけのページ

(前山口県議)

3・20「人間の鎖」いわずに 平和をもとめ千人集まる

アメリカ・イギリ
ス軍によるイラク攻
撃開始一年目にあた
る三月二十日、県下
各地から反戦・平和
を訴え千人が集ま
り、米軍岩国基地
を「人間の鎖」で
囲みました。これ
は世界社会フォー
ラムの「この日に
反戦・平和の行動
を」という世界へ
のよびかけに応え
たものです。



「人間の鎖」に
先立ち元町で開か

れた平和集会で、久
米さんは岩国からの
報告をおこないまし
た。「スペインでの
テロが大変な問題に

なっているなか、ア
メリカ軍の基地をか
かえる岩国では他人
事とはいえませんが
世界の平和を実現す
る大きな世論と運動
をいっしょにつくり
あげましょう」と訴
えました。

重税反対集会であいさつ

三月十二日、重税
反対集会（岩国民主
商工会主催）が岩国
市民会館で開かれ、
岩国民主商工会顧問
の久米さんがあいさ
つをしました。久米
さんは「不景気のな
かで業者の生活は苦
しい。
心と力
をひと
つにし
てが
ばりま
しょう」と訴え
ました。

障害児教育の充実をもとめて 県教育委員会に 三万四千筆の署名提出

山口県障害児の教

育を進める会（久米
けいすけ会長）は二
月二十日、県教育委
員会に「すべての障
害児のニーズにこた
える教育を求める」
署名三万四千四百一
名分を提出し、障害
児教育のさらなる充
実を求めました。

（学習障害）、AD
HD（注意欠陥多動
障害）、高機能自閉
症など軽度発達障害
といわれる子どもた
ちへの適切な対応と、
現在、障害児学校や
障害児学級へ通って
いる子どもたちの環
境改善を要望しまし
た。

要望には保護者、
先生など会員八十二
名が参加。テレビ、
新聞など多くの報道
機関が取材をしまし
た。

米軍艦船岩国港 入港許さない！

三月四日、米韓合
同演習に物資を積み
出すために、岩国港
に米軍艦船が入港。
安保破棄岩国基地撤
去実行委員会は抗議
の集会を開催。久米
さんも訴えました。

何でもご相談ください



岩国市麻里布町7-7-9
電話(22)7105